



平成 29 年 12 月発行
発行部数 24,000 部
編集・発行
(公財)横浜市緑の協会
横浜市子ども植物園

よこはま こども植物園だより

No.152 (冬号)

〒232-0066 横浜市南区六ッ川 3-122
TEL 045-741-1015 FAX 045-742-7604
開園 9:00-16:30 (第3月曜日は休園、祝日の場合は翌日) 12月29日(金)~1月3日(水)は休園
<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/kodomo/>

昔話で人気者のタヌキは、今でも
わたしの私たちの近くでくらしています。
どんな生活をしているのかな。

身近なようで
意外と謎！

??

はま
横浜にも
いるんだって！

タヌキのギモン



タヌキ見たことないよ
会えるのかな？

Ans.

タヌキは夜行性。昼はかくれていて、夕方や朝はよく活動していることが多い。だからめったに出会えないね。こども植物園では雨の日や夕方に見つかることもあるよ。



タヌキは何を食べてるの？

Ans.

タヌキは雑食。植物も虫もたべる。
植物：サツマイモ、リンゴ、カキ、ブドウ、ドングリなど
動物：バッタ、カマキリ、セミの幼虫、ネズミなど



タヌキがくらしている場所はどこ？

Ans.

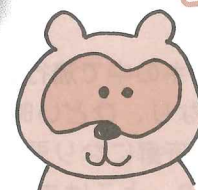
林や畑で食べ物をさがしている。ねぐらは、山の中の穴や木のうろなど。神社の縁の下とかも使う。水路や排水溝を移動したりするよ。



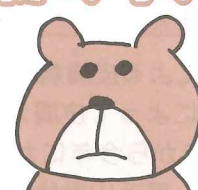
森の中に
こんなためぐら
あったらタヌキが
いた証拠。



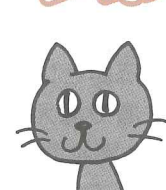
動物のイメージは...



●タヌキ



●クマ



●ネコ



●イヌ

マンガだと、丸くてクマやネコに似たかんじだけど、
実はイヌの仲間「イヌ科」です。



似てる動物がいてわかんない



●アライグマ

しっぽに
シマシマ



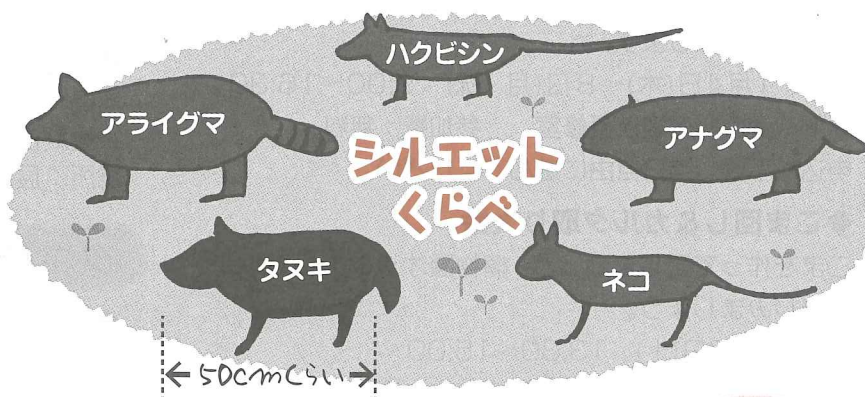
●ハクビシン

鼻すじが白い
しっぽが長い



●アナグマ

ブク鼻
穴まるので
爪がすごい



毛がぬけているタヌキが
いるってホント？

くわしくは
裏面の豆知識を
みてね



横浜市内のタヌキ



あんまり気づかないけれど、私たちと一緒にタヌキはくらしています。

市内で多いところは

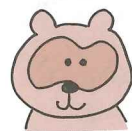
横浜市の環境科学研究所が2014年におこなったことも「いきいき」生き物調査では、カワセミやつくしとともに、市内にいるタヌキ、アライグマ、ハクビシンの哺乳類3種類が調査対象となりました。横浜市内の市立小学校342校のうち158校12,349人から回答がありました。その結果、2,168人(18%)の児童が「1年以内にタヌキを見た」と回答しました。横浜市内全域に生息しているようですが、その中でも多くの子供達が確認しているのは鎌倉に近く丘陵の続く金沢区と、川崎や町田に近い丘陵地帯の小学校のようです。

病気のタヌキ

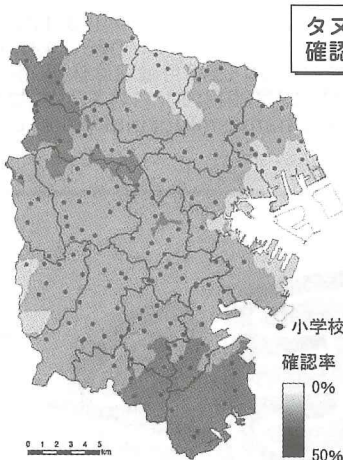
今市内では、疥癬というダニによる皮膚病が、タヌキの中で流行しています。疥癬症はセンコウヒゼンダニが皮膚で増えることによって皮膚が固くなり、ひどい時には全身の毛が抜けてしまう病気です。こども植物園では昨年から今年にかけて、疥癬になり弱った4匹のタヌキを保護し、野毛山動物園につれていきました。野毛山動物園以外の、よこはま動物園ズーラシアと金沢動物園でも疥癬タヌキを受け入れています。

タヌキの疥癬は人ではふえませんが、ダニが人につくとかゆみを引き起こすことがあるので、むやみに触らないようにしましょう。また、噛みつかれたり、引っ掻いたりされる恐れもあります。疥癬タヌキを保護する時は素手で触らないようにするなど、注意が必要です。保護する場合は、事前に必ず市内動物園にご相談下さい。

よこはま動物園ズーラシア TEL 045-959-1000
野毛山動物園 TEL 045-231-1307
金沢動物園 TEL 045-783-9100



タヌキの確認状況



動物園でタヌキを見よう！

私たちの身近で生活しているホンドタヌキは、よこはま動物園ズーラシアの日本の山里ゾーンで見られます。どんな生きものか観察しに行こう。

よこはま動物園ズーラシア

見られる場所：日本の山里ゾーン

開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）

入園料：小・中学生200円 高校生・中人300円 一般800円
毎週土曜日は、小・中・高校生は無料（要学生証等）

休園日：毎週火曜日（祝日にあたる場合は翌日）、12月29日～1月1日
※5・10月は無休

交通アクセス：相鉄線「鶴ヶ峰」駅北口、相鉄線「三ツ境」駅北口、
JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅南口バス乗り場より「よこはま動物園行き」バスで15分
土日祝日は北門まで延伸している路線があります。

★よこはま動物園ズーラシアの詳細案内は公益財団法人横浜市緑の協会のホームページでご確認ください。

よこはま動物園ズーラシア

<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

★ホンドタヌキは、先月号の秋号の“ヘビ”でご紹介した野毛山動物園でも見られます。野毛山動物園の詳細はこちらでご確認ください。

野毛山動物園

<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>

◆タネで楽しもう！万華鏡と手作りチョコ作り

小学3年生から中学生のお子さんがご参加ください。

日時：2月12日(月・振休) 13:30～15:30

参加費：1人500円

場所：研修室 定員：15人

申込：1月29日(月)までに申し込み

◆手作り豆腐を作っちゃおう！

小中学生と保護者でご参加ください。

日時：2月24日(土) 10:00～12:00

参加費：1組500円

場所：研修室 定員：8組

申込：2月10日(土)

親子で楽しむ春の草木染め

園内の植物で染色体験をします。3歳児から小学生と保護者の方でご参加ください。

日時：3月3日(土) 10:00～12:00

参加費：1組1,000円

場所：研修室 定員：10組

申込：2月17日(土)までに申し込み

自然遊びをしようin児童遊園地

自然の中で、五感を使ったゲームをします。小学生と保護者の方でご参加ください。

日時：3月21日(水・祝) 10:00～12:00

参加費：無料

場所：児童遊園地(植物園のむかひの公園)

定員：10組

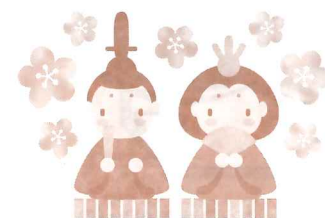
申込：3月7日(火)までに申し込み

雛祭り

折り紙でおひな様や桃の花を作りましょう。ひな人形も飾ります。開園時間内に自由にご参加ください。

期間：2月24日(土)～3月3日(土)

場所：緑の相談所



みどりちゃんの
チャレンジコーナー
タヌキねいり？
…の巻
みどりちゃんは緑の協会の
マスコットキャラクターです。

タヌキが茶がまに化けるとか、人を化かすってホント？



それがだんだん、物語りになっていったのかもねー
タヌキねいりって言葉もそこからきてるみたい



申込方法

【教室名】【開催日】【保護者氏名】【お子様氏名・年齢】【住所】【電話番号】を明記の上、ハガキ・Fax・電子メールで申し込み締切日までにお申し込みください(締切当日必着)。お子様1人に保護者1人でお申込みください。一度に複数組でお申込みになられても別々に抽選になります。「万華鏡と手作りチョコ作り」は保護者の方ご参加不要です。抽選結果を開催日の10日前を目安にお知らせします。お申し込み後に参加が難しくなった場合はすぐにご連絡ください。

メールアドレス：

r-moushikomi.199@hama-midorinokyokai.or.jp

※お電話での受け付けはいたしませんので、ご注意ください。

横浜市こども植物園

冬のイベント

お正月遊びをしよう！

竹馬やこま、羽つき、福笑いやスゴロクなど昔懐かしい遊びを用意します。

日時：1月4日(木)～8日(月・祝) 9:00～16:30

場所：池の前広場と研修室 参加費：無料

申込：不要。当日自由に遊んでください。

◆こま回し&カルタ取り大会

こまを作って回しましょう。植物園オリジナルカルタも楽しみましょう。

日時：1月6日(土) 13:30～15:00

場所：研修室 参加費：無料 申込：不要

展 示

◆タネ展

種の不思議を展示します

期間：2月3日(土)～3月4日(日) 場所：展示室

◆雪割草展

期間：3月4日(日)～10日(土)

場所：緑の相談所

◆横浜ばら会写真部写真展

期間：3月7日(水)～15日(木)

初日は13:00から、最終日は12:00まで

場所：展示室

◆ポタニカルアート教室作品展

期間：3月17日(土)～4月2日(月)

※最終日は15:00まで

場所：展示室

タネ展関連ワークショップ

◆タネから油をしぼろう！&ピーナッツバター作り体験

小中学生と保護者の方でご参加ください。

日時：2月11日(日・祝)

10:00～12:00

参加費：1組500円

場所：研修室 定員：10組

申込：1月28日(日)までに申し込み